

ロジックモデル 【円滑な出入国の環境整備】

現状把握

2030年に訪日外国人旅行者数6,000万人を目指すという政府目標が堅持されているところ、入国審査待ち時間達成率は、平成30年度79%、令和元年度80%と推移している。



課題設定

審査待ち時間の短縮を図るべく、機器の導入拠点を拡充しつつ、空港審査待ち時間20分以内達成率のさらなる向上を目指し、観光立国を実現する。

